

## ドラフトボードV2 主な変更点について

### 1. ツール・パレット(追加)



点の作成ツール: クリックした場所に点を作成します。【線分ツール】

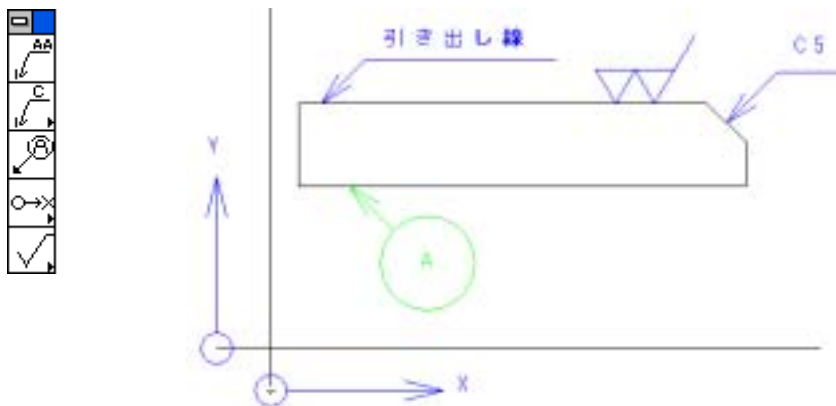
2点円弧ツール: 指定した半径で、クリックした2点を通過する円弧を作成します。【円弧ツール】

半径指定の接円弧ツール: 指定した半径で、クリックした2点に接する円弧を作成します。【円弧ツール】

### 2. JIS ツール・パレット

JIS に準拠した寸法注記に便利なツールを用意しました。

引き出し線      面取り寸法      JIS バルーン      座標記号記入      面の指示



### 3. カスタムパレット

自動寸法: クリックした場所の寸法値を自動記入します。

全テキスト枠の最適化

スポイド(属性とレイヤー): 指定した図形の属性とレイヤーをクリックした図形に適用します。

スポイド(属性のみ): 指定した図形の属性をクリックした図形に適用します。

自動中心線: 円の中心マークを記入します。

ウェーブ・ハッチング: 閉じられた矩形グループに波状のハッチングを適用します。



### 4. その他の機能

レイヤー変更: 現在のレイヤーをクリックした図形が属しているレイヤーに変更します。

単線の測定: 単線の情報を表示します。

0線の削除: 操作のミスなどで作成された長さがゼロの線分、円弧などを検索して一括削除します。

0線の選択: 操作のミスなどで作成された長さがゼロの線分、円弧などを検索して一括選択します。

Z=0に移動: 選択された図形のZ値をゼロに変更します。

選択図形のインバート: 選択されている図形を非選択に、選択されていない図形を選択の対象にします。

重複した図形を選択: 重複している図形を選択します。

関数メニュー: 関数計算によって求められた点をスプライン、又は直線で結び、作図することができます。